

2 概算事業費について

近年建設した他市の庁舎本体工事費は、1㎡あたりの平均単価が42万円程度となっており、新庁舎規模21,000㎡にこの単価を乗じた場合、庁舎本体事業費は90億円程度となります。

しかし、現時点では敷地形状、地盤特性及び建物仕様等が未確定であることや、最近の建築単価の高騰により、事業費を試算することは困難な状況にあるため、解体費や外構整備費などを含む概算事業費については、今後予定している基本設計の中で算出していきます。

また、事業費を賄う財源としては、公共施設整備基金（庁舎）【平成25年度末現在高35億5千8百万円】や合併特例事業債を活用することとし、中心市街地活性化基本計画に位置づけることや、新エネルギーの導入などによる補助制度の利用についても検討していきます。

いずれにしても、今後も厳しい財政状況が続くと予想されることから、効率的・効果的なコストの削減を図るとともに、将来の財政負担の軽減を図っていきます。

他市新庁舎建設本体工事費単価

| 区分 | 階層・構造 | 入札年度 | 延床面積 (㎡) | 本体工事費 (百万円) | ㎡単価 (千円) |
|----|--------------------|--------|-------------|----------------|-------------|
| A市 | 地上4階、免震構造 | 平成26年度 | 9,441 | 4,182 | 443 |
| B市 | 地上6階、地下1階、 免震構造 | | 17,339 | 8,613 | 496 |
| C市 | 地上7階、地下1階、 免震構造 | | 12,996 | 5,910 | 454 |
| D市 | 地上4階、免震構造 | | 11,191 | 4,594 | 410 |
| E市 | 地上7階、地下1階、 免震構造 | 平成25年度 | 30,980 | 12,534 | 404 |
| F市 | 地上7階、地下1階、 免震構造 | | 20,052 | 7,095 | 353 |
| G市 | 地上8階、地下1階、 免震構造 | | 14,827 | 6,073 | 409 |
| 平均 | | | 16,689 | 7,000 | 419 |